



○近年の入試問題で、「**多様性**」が批判的に考察され、「**連続性**」・「**普遍性**」と結びつけて考えさせる出題が印象深い。安易な礼賛は社会を分断し人を生きづらくする。「人それぞれ」「みんなちがって、みんないい」が、他者の抱える問題への無関心を正当化してしまう現象が多く発生しているからだ。

例1. 「みんな違ってみんないいのか?」: **多様性**礼賛を直接批判したもの。あらゆる文化には**多様性**に先立つ**普遍性**が内在する。**多様性**礼賛だけで解決しない問題を、**普遍性**に目を向けとらえ直すべきだというもの。

例2. 「色のふしぎと不思議な社会」: 「**多様性と連続性**」という思考フレームへ移行を促すもの。色覚研究や認知症などにおける捉え方として「正常と異常」というフレームをやめ、「**多様性と連続性**」を前提に議論すべきだというもの。(学研・進学情報 参照)

○「**学習室利用状況**」について ☆利用者数(9月分)

学年	1年	2年	3年	合計
1学期	12	30	117	159

学習室が満杯の場合は、講義室1の利用ができます。活用してください。利用の際は**学習室にある利用者名簿への記名**をお願いします。

○私立大学 一般入試

①「**共通テスト利用**」・・・**複線入試の主流**

共通テストの得点だけで判定するものが多いが、個別試験の成績と総合で判定したり、いずれか高得点の方で判定したりするケースもある。私立大全体の約9割が実施する。国公立大との併願や複数の私立大の受験が可能である。国公立大志願者にとって共通テスト対策がそのまま私立大対策になるので人気が高く、一般選抜より難易度は高くなるが、募集人員の10倍程度の合格者を出す。

②「**全学部日程**」・・・**受験機会を増やす**

全学部や複数の学部・学科が共通の問題で、同日一斉に試験を行う。1回の受験で複数の学部へ併願することが可能になる。学部ごとの試験とは別日に行われるため、同じ学部・学科を2度受験することが可能になる。併願校との日程重複も回避しやすいし、所在地以外の会場を設けて試験を実施するところもある。

③「**試験日自由選択制**」・・・**併願に便利**

同一学部・学科で試験日が複数設けられ、選んで受験できる。試験日が2、3日連続して設けられることが多い。全ての試験日で同じ学部・学科を受験できたり、併願校の試験日との重複を避けられたりして、併願可能性を広げられる。

④「**得意科目重視型**」・・・**得意を活かす**

事前申請した得意科目の配点に一定の傾斜をかけて評価する。例えば申請した国語で100点中90点を取ったとして、傾斜が2倍なら国語の得点が180点となる。3教科を受験させ、その内の高得点2教科で判定するケースもある。苦手科目をカバーし、得意科目を活かすことができる。

⑤「**併願割引制度**」・・・**受験料を節約する**

同大学内で併願すると受験料が割引になる。同じ入試方式で同じ(異なる)学科を併願したり異なる方式と組み合わせると同じ(異なる)学科を併願したりすると、2回目以降の受験料が1回目より安くなる。うまく利用すれば受験料を節約できる。

⑥「**学外試験会場**」・・・**近隣で受験可能**

大学キャンパス以外の場所に会場が設置される。遠隔地の志望校まで出向かずに、地元や近隣で受験できる。移動に伴う体力的・経済的(宿泊費・交通費)・精神的負担が軽減される。大学で実施する試験日と異なる日程なら併願も可能となる。

⑦「**英語外部検定利用**」・・・**一部試験が免除される場合も**

外部検定(英検、TEAP等)を利用して4技能(聞く、話す、読む、書く)を測定する。大学・学部等が指定する英語外部検定の基準をクリアすれば、英語の受験が免除されたり、英語を満点に換算または加点されたりする。(蛍雪時代 参照)

## ○私立大学 出願ミスに注意（リアルに想像しよう！）

### 1. 過密日程

3日連続、4日連続の受験がどれくらい過酷か。模試受験後の自分を振り返り、大変さをリアルに想像しよう。

### 2. 入学金

合格確保校の入学手続き締め切り日と本命校の合格発表日を確認しよう。後者より前者が先の場合は本命校に合格したら、確保校の入学金はふいになる。保護者との共通理解が必要。

### 3. 写真の容量

ネット出願時に容量の関係で送信できないことがある。事前に画素数を確認し、**メ**切直前の出願は避けるようにしよう。

### 4. 出願のしすぎ

追加受験料が必要ない場合でも出願しすぎは注意。不要な入学金が必要になる場合もある。本当に合格通知を得たいところに絞って出願しよう。

### 5. 共通テスト利用入試の期限切れ

共通テスト利用入試の出願**メ**切は、共通テスト前に余裕を持って調べておこう。自己採点後に慌てて出願しようとしたら**メ**切が過ぎていたということもあり得る。

### 6. 受験旅行の予約遅れ

受験旅行の必要な人は、早めにホテルを予約しよう。直前に予約をしようとして高い料金プランや受験会場から遠いホテルしか空いていない可能性もある。  
(蛍雪時代 参照)

## ○進路支援室前掲示板



**進路支援室前廊下に掲示板**を新設しました。主に、**大学の進学情報**や**公開講座**の案内を掲示しています。閲覧してください。  
進路資料室廊下の掲示板には**オープンキャンパス**や**奨学金**の情報を掲示してあります。こちらもぜひ閲覧してください。  
進路資料室前のクラスボックス上には、**進路情報誌**が置いてあります。

## ○現役合格を目指して

### <学習面>

#### 1. 基礎を再確認する

学校の授業が一番重要。典型問題・標準問題・一問一答を再度丁寧に見直しする。小さな知識も大事にし、活用できる道具にまでもっていく。

#### 2. ミスをして知る

自分がよく間違える箇所や思い込みで解いてしまう癖を理解し、冷静に修正する。

#### 3. 自分に授業してみる

発想やポイントなど、覚えているかどうかではなく、説明できるレベルにあるかを確認する。

#### 4. 採点は自分でする

採点は○付けをするのではなく自分に足りない知識や考え方を知るためのもの。今後、活用できるものにする。

### <生活面>

#### 1. スマホ

あえて充電を少なくして携帯する。寝る前にはベッドに持ち込まない。保護者に預かってもらう。使わないのではなく使う時間を少なくする。

#### 2. 不安・焦り

目標を再確認。将来のみ考える。早めに焦る。好きな科目をやる。

#### 3. 集中力

集中できる場所を見つける。いろいろな環境で学習する。疲れたら休む。睡眠不足は避ける。

#### 4. 体力

週に1回は運動する。毎日歩く。頭と体を使って覚える。

(河合塾進路講演会より)